



# ポータブル電源 2500P 取扱説明書

DE-PS2500Pシリーズ

ELECOM

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本書では操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。また、本書を読み終わった後は、大切に保管してください。

## もくじ

---

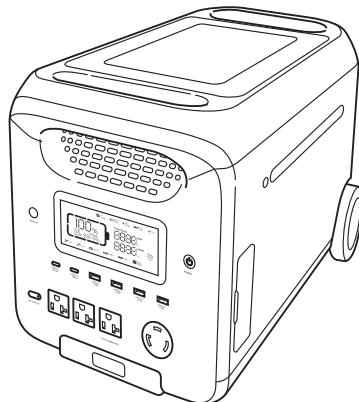
パッケージ内容の確認	1
安全上のご注意 (必ずお守りください)	2
使用上のご注意	4
各部の名称	5
収納型バーハンドルの調節の仕方	8
本製品の移動方法について	8
本製品を充電する	9
専用電源コードまたは専用カーアクセサリーソケットアダプターで充電する場合	9
ソーラーパネルで充電する場合	10
通常充電/急速充電を切り替える	11
充電過負荷保護ユニットが働いた場合	11
本製品から接続機器に給電する	12
USB出力する場合	12
AC出力する場合	13
DC出力する場合	14
AC出力の周波数を切り替える	15
LEDライトを点灯させる	15
エコモード (自動電源OFF) について	16
エコモードを切り替える	16
エラー表示について	17
保管とお手入れについて	19
リチウムイオン電池のリサイクルについてのお願い	19
こんなときは？	20
製品仕様	21
ユーザーサポートについて	23
保証規定	24

---

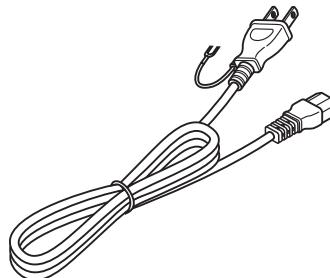
# パッケージ内容の確認

ご使用前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期していますが、万が一、不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。

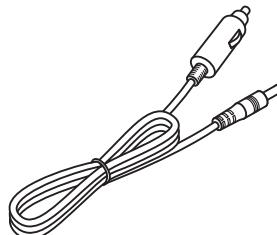
ポータブル電源本体 1個



専用電源コード  
(コード長さ 約1.4m) 1本



専用カーアクセサリーソケットアダプター  
(コード長さ 約1.9m) 1本



取扱説明書(本書) 1部

# 安全上のご注意(必ずお守りください)

## 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

## 表示について

- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 <b>警告</b>	この表示は取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負うことが想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	この表示は取り扱いを誤った場合、使用者が傷害 <sup>*2</sup> を負うことが想定されるか、または物的損害 <sup>*3</sup> の発生が想定される内容を示します。

\*1 重傷：失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

\*2 傷害：治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど(高温・低温)、感電などを指します。

\*3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害を指します。

## 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 禁止(してはいけないこと)を示す記号です。 図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
 指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。 図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
 警告、注意を促す内容(気をつけること)を示す記号です。 図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

### **警告**



次のような異常が発生したときは、すぐに使用をやめる。

- ・煙が出ている、異臭がする
- ・内部に水や異物が入ったとき
- ・落としたり、亀裂などの破損、変形、劣化を発見したりしたとき
- ・付属の専用電源コードが傷んだとき
- ・付属の専用カーアクセサリーソケットアダプターが傷んだとき

このような異常が発生したまま使用を続けると、発熱・火災・やけど・けが・感電などの原因となります。

すぐに付属の専用電源コードをACコンセントから外す、または接続しているケーブルや機器を本製品から外すなどを行い、煙が出なくなったことを確認してから、お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートにご相談ください。

お客様による修理は危険ですので、絶対にしないでください。

## ⚠️ 警告

	分解、改造しない。 故障・発熱・火災・やけど・感電などの原因となります。
	表示された電源電圧以外で使用しない。 故障・発熱・火災・やけど・感電の原因となります。 本製品を使用できるのは日本国内のみです。
	火のそば、炎天下の車内や車のボンネットなど金属の上、アスファルトやビーチの砂の上など、高温になる場所で使用・放置しない。 故障・発熱・火災・破裂・やけどの原因となります。
	強い衝撃をあたえたり、投げつけたりしない。 故障・発熱・火災・破裂する原因となります。
	水などの液体を入れたり、濡らしたりしない。 故障・発熱・火災・やけど・感電の原因となります。
	濡れた手で本体や電源プラグ、接続するケーブルを触らない。 故障・発熱・火災・やけど・感電の原因となります。
	端子部に金属類を挿し込まない。 故障・発熱・火災・やけど・感電の原因となります。
	雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れたり、充電したりしない。 感電の原因となります。
	電源プラグは、ACコンセントに奥までしっかりと挿し込む。 挿し込みが不十分だと、接触不良などにより、発熱・火災・やけど・感電の原因となります。
	火の中に入れない。 爆発したり、破裂したりする危険があります。
	家庭用電源への電源供給および工事は行わない。 故障・発熱・火災・やけど・感電の原因となります。
	ケーブルを無理にひっぱったり、曲げたり、重いものを上に載せたりしない。また、コネクター部分以外を持ってケーブルの抜き挿しをしない。 外装コードが傷ついたり断線したりして、発熱・火災・やけど・感電などの原因となります。
	発光した状態のLEDライトを直接見ない。 目を傷める原因になるおそれがあります。
	本製品は充電時の電気容量が大きいため、付属の専用電源コードで充電する際には、電源プラグを他の機器と併用する電源OAタップ(延長コード)に挿さないでください。 発熱・火災・やけど・感電のおそれがあります。

## ⚠️ 注意

	ものを載せたり、不安定な場所に置いたりしない。 倒れたり、落下したりするとけがの原因となります。
	充電中の本製品を布や毛布で覆ったり、包んだりしない。 本製品は充電中に熱を持ちます。故障・発熱・火災・やけどの原因となります。

## ⚠ 注意

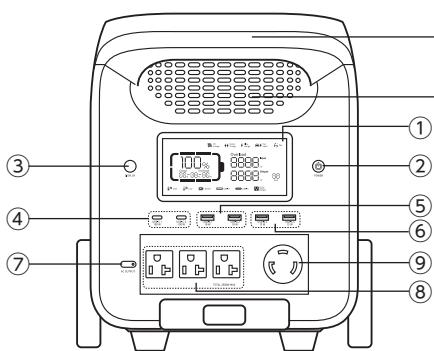
!	充電時の本製品は容易に抜き挿しできる空間を設ける。 充電時の本製品はACコンセントに容易に手が届く位置に設置し、異常が発生した場合は、すぐに電源プラグをACコンセントから抜いてください。
🚫	電源コードは付属の専用電源コード以外を使用しない。 付属の専用電源コードを本製品の充電以外に使用しない。 故障・発熱・火災・やけどの原因となります。
🚫	長時間使用しないときは、付属の専用電源コードをACコンセントから抜く。 故障の原因となります。
🚫	異常な低温下およびポータブル電源が冷たい状態では使用しない。 電池が損傷を受けるおそれがあります。

## 使用上のご注意

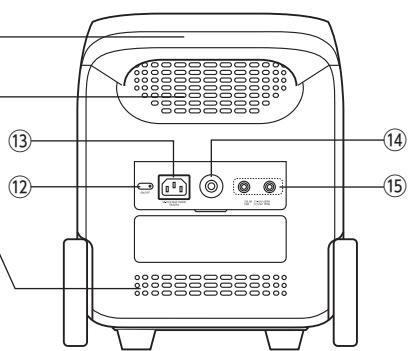
- 本製品のカーアクセサリーソケットの内径は21mmです。この内径に対応するシガープラグの製品を使用してください。またシガーライターには対応していませんので、シガーライターには使用しないでください。
- 本製品は防塵・防水仕様ではありません。ホコリや水などの液体がかからないように注意してください。海水、雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- ホコリが多い場所や高温多湿の場所での充電および使用、放置をしないでください。
- 本製品が水没した場合、周囲に燃えるような材料がない広いところに一定時間放置してください。
- 換気ができない場所で使用しないでください。異常に内部の電池からガスが出る可能性があります。
- 安全上、設置の際には本製品の各面から5cm以上スペースを空けてください。
- 本製品の特性で、充電または給電中は本製品が温かくなります。周囲にはものを置かないでください。
- 本製品を使用する前に、本体と接続端末のコネクターにホコリ・液体などの異物がないか、十分にご確認ください。特に、防水性能搭載の端末など、接続端末を濡らした際は、水分が付着していないかご注意ください。水濡れ充電、異物混入充電は、故障・発熱・火災・やけど・感電の原因となります。
- 本製品に端末機器を接続する際は、必ず端末機器の注意事項に従ってください。
- 充電または給電中はラジオやチューナー、テレビなどに雑音が入る場合があります。雑音が入る場合は、それらの製品から離れた場所でご使用ください。
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが本製品の影響を受けるおそれがあります。
- 本製品が汚れたときは、やわらかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤に濡らして、固く絞って拭き取ってください。シンナーやベンジンなどは絶対に使用しないでください。
- 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 医療機器などの生命に係わる機器を駆動するための電源として使用しないでください。
- 活電部や活線がある可能性のある場所での作業時には、使用する電動工具の電源に本製品を使用しないでください。感電のおそれがあります。
- 本製品を使用するときは底面を下側にしてください。それ以外の状態で使用すると、故障の原因になります。
- 本製品をガソリンを燃料とする自動車等の修理及び点検整備を行う施設で使用する場合には、床から少なくとも 0.5m以上の高さで使用してください。本製品内部にアーキング、またはスパークする部品があるため、可燃性ガスに引火するおそれがあります。

# 各部の名称

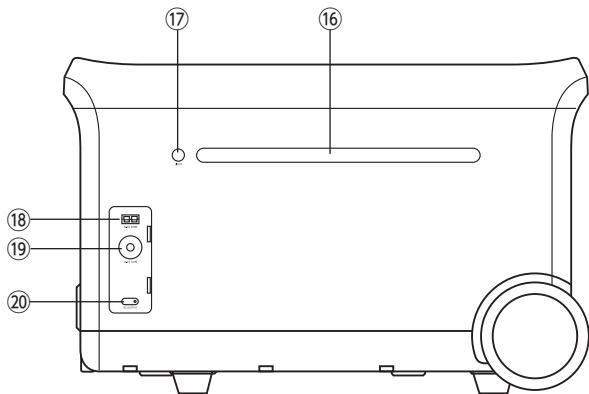
正面



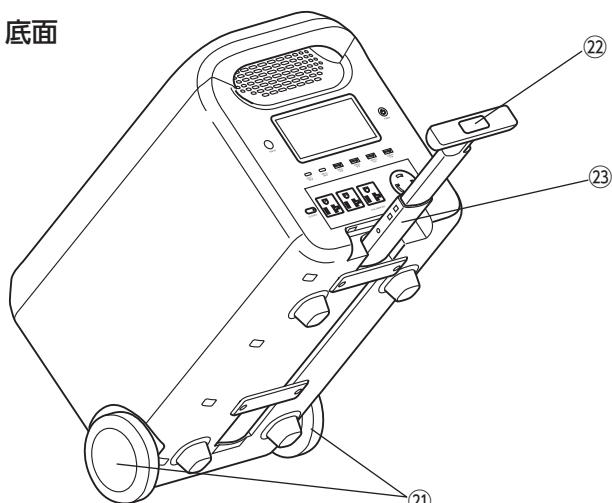
背面



右側面

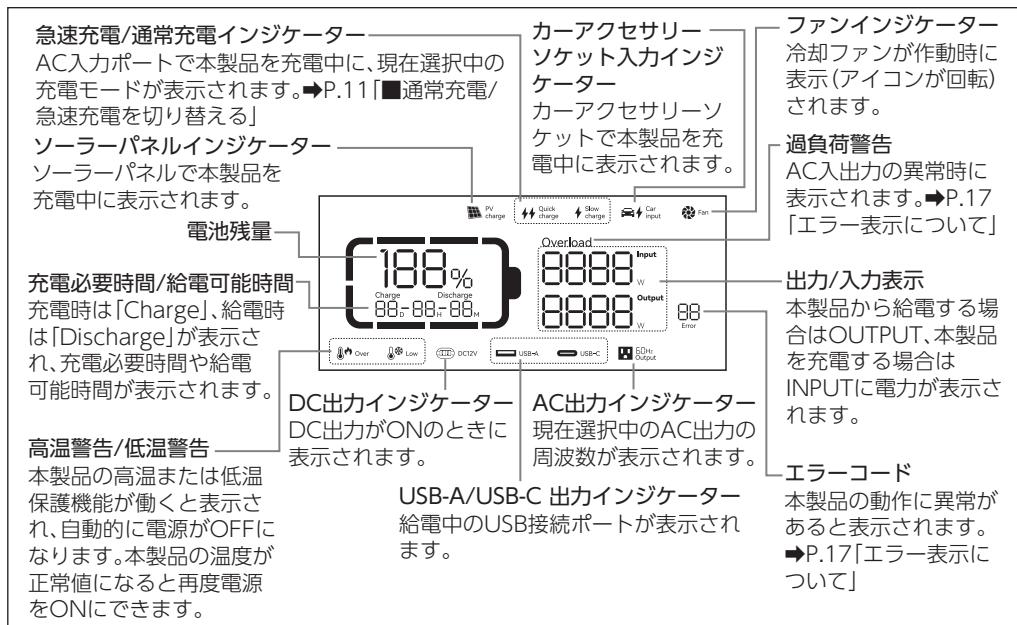


底面



## ① 液晶ディスプレイ

- 電源がONになったときや各ボタン、スイッチを押すと液晶ディスプレイがONになり、本製品の情報が表示されます。
- 5分間操作しなかった場合、液晶ディスプレイはスリープモードとなり、非表示になります。再度、液晶ディスプレイを表示させるには液晶ディスプレイボタンを短押ししてください。



## ② メイン電源ボタン

短押しすると本製品の電源がONになります。電源ON時に3秒以上長押しすると電源がOFFになります。

## ③ 液晶ディスプレイボタン

本製品は5分間操作しなかった場合、液晶ディスプレイが自動的に消灯します。本ボタンを短押しすると、再度液晶ディスプレイを表示します。

## ④ USB Type-C™ 出力ポート 1/2

USB Type-Cに対応するUSBデバイスへ給電します。

給電するデバイスがUSB Power Deliveryに対応している場合は最大100Wまで給電します。

## ⑤ USB-A急速充電出力ポート 1/2

最大18Wまで、USBデバイスへ給電します。

## ⑥ USB-A出力ポート 3/4

最大12W 5V/2.4Aまで、USBデバイスへ給電します。

## ⑦ AC電源ボタン

短押しするとAC出力がONになり、AC電源に接続した機器に給電することができます。

## ⑧ AC出力コンセント×3

合計3ポートで最大2000WまでAC出力で給電します。

⑨AC出力コンセント(回転)と合計4ポートで最大2500Wまで給電します。

## ⑨ AC出力コンセント(回転):NEMA規格L5-30R準拠 ×1

最大2500WまでAC出力で給電します。

⑩ AC出力コンセントと合計4ポートで最大2500Wまで給電します。

## ⑩ 持ち手

本製品を持ち運ぶときに使用します。本製品を持ち運ぶときは、必ず2人以上で持ち運んでください。

## ⑪ 冷却ファンおよび吸排気口

本製品の充電中または給電中に内部の温度が上昇すると冷却ファンが作動します。特に急速充電で充電中の場合には常に冷却ファンが作動します。

※本製品を使用中にファンの動作を無理に止めないでください。また、吸排気口の前は十分にスペースを開けてください。

## ⑫ 急速充電/通常充電切り替えスイッチ

本製品の充電モードを切り替えます。急速充電に切り替えると、冷却ファンが作動し、最大1500Wで急速充電が始まります。詳しくはP.11「■通常充電/急速充電を切り替える」を参照してください。

## ⑬ AC入力ポート

付属の専用電源コードで本製品を充電します。

## ⑭ AC充電過負荷保護ユニット

本製品を充電中に入力電流に異常が発生した場合、保護機能が作動してAC充電過負荷保護ユニットのボタンが飛び出し、充電が停止します。詳しくはP.11「■充電過負荷保護ユニットが働いた場合」を参照してください。

## ⑮ DC入力ポート

付属の専用カーアクセサリーソケット充電ケーブルや別売のソーラーパネルで本製品を充電します。

## ⑯ LEDライト

ライトボタンを押すことLEDライトが順に点灯(3段階)、点滅、消灯します。

## ⑰ ライトボタン

短押しするとLEDライトが点灯します。短押しするたびに、「弱」「中」「強」「SOS(点滅)」「消灯」の順に切り替えできます。また、ライトボタンを3秒以上長押しするとエコモードの有効/無効を切り替えることができます。詳しくはP.16「■エコモードを切り替える」を参照してください。

## ⑱ アンダーソン出力ポート

最大378W 12.6V/30Aまでアンダーソンコネクター接続の機器にDC出力で給電します。

## ⑲ DC出力ポート(カーアクセサリーソケット)

最大126W 12.6V/10Aまでシガープラグ接続の機器にDC出力で給電します。

## ⑳ DC電源ボタン

短押しするとDC出力とアンダーソン出力がONになります。DC電源に接続した機器に給電することができます。

## ㉑ ホイール

本製品を引いて移動させるときに使用します。

## ㉒ レバー ボタン

収納型バーハンドルの長さを調節するときに、このボタンを押してロックを解除し調節します。

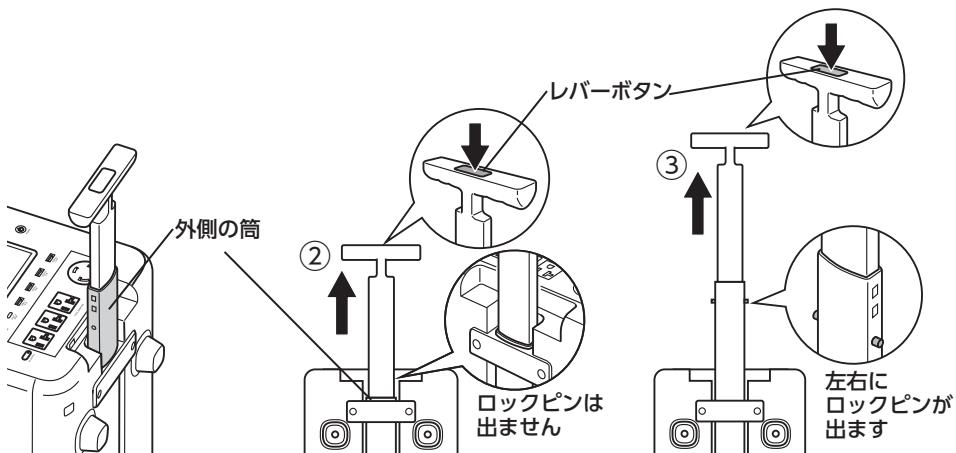
## ㉓ 収納型バーハンドル

本製品を垂直に立てた状態でレバー ボタンを押してロックを解除後に上方に引くと、収納型バーハンドルが伸び、本製品を引いて移動させることができます。収納型バーハンドルの高さは2段階に調節できます。詳しくはP.8「■収納型バーハンドルの調節の仕方」を参照してください。

## ■収納型バーHandleの調節の仕方

本製品を垂直に立てた状態でレバーボタンを押しながらバーHandleを上に引くと、収納型バーHandleが伸び、本製品を引いて移動させることができます。収納型バーHandleの高さは2段階に調節できます。以下の手順で調節してください。

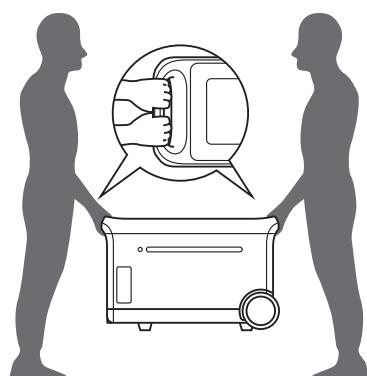
- ① 本製品を垂直に立てます。
- ② 収納型バーHandleを低い位置で使用する場合は、レバーボタンを一度押してロックを解除後、カチッと固定されるまで上方に引いてください。  
※まれに収納型バーHandleが低い位置で固定されない場合があります。その場合は収納型バーHandleを一度収納してください。再度レバーボタンを一度押してロックを解除した後、外側の筒が引き出されないよう手で押さえながら、カチッと音がするまで引き出して固定してください。
- ③ 収納型バーHandleを高い位置で使用する場合は、レバーボタンを押しながらロックピンが出るまで上方に引いてください。
- ④ バーHandleを低い状態から高い状態にする場合は、レバーボタンを一度押してロックを解除後、ロックピンが出るまで上方に引いてください。
- ⑤ 収納型バーHandleを収納する場合は、レバーボタンを押しながら最後まで下に押し込んでください。



※収納型バーHandleを長い状態で使用する場合は、必ず左右にロックピンが出ていていることを確認してください。ロックピンが出ていない場合は収納型バーHandleが固定されず、けがをするおそれがあります。

## ■本製品の移動方法について

本製品を移動させる場合はレバーボタンを押して、収納型バーHandleを引き出し、ハンドルで引きながらホイールで移動させてください。また、本製品を持ち上げて移動させる場合、必ず2人以上で持ち手を掴んで移動させてください。



# 本製品を充電する

## △注意

- はじめてお使いになる前は、本製品を十分に充電してからご使用ください。
- 電池残量が少ない状態のまま長期保管すると、過放電のために性能が劣化したり、充電ができなくなったりする場合があります。
- 本製品を長期保管するときは、定期的に充電し、電池残量が60%～80%の状態を維持してください。
- 車のバッテリーあがりを防止するために、エンジンを掛けた状態で本製品を充電してください。
- 接続機器に給電を行った後は内部温度が高くなるため、安全機能が作動し、冷却されるまで充電ができない場合があります。通常の動作温度範囲内(0°C～40°C)の環境にしばらく置いてから充電を行ってください。

本製品は付属の専用電源コード、専用カーアクセサリーソケットアダプター、または別売のソーラーパネルで充電できます。

## ■専用電源コードまたは専用カーアクセサリーソケットアダプターで充電する場合

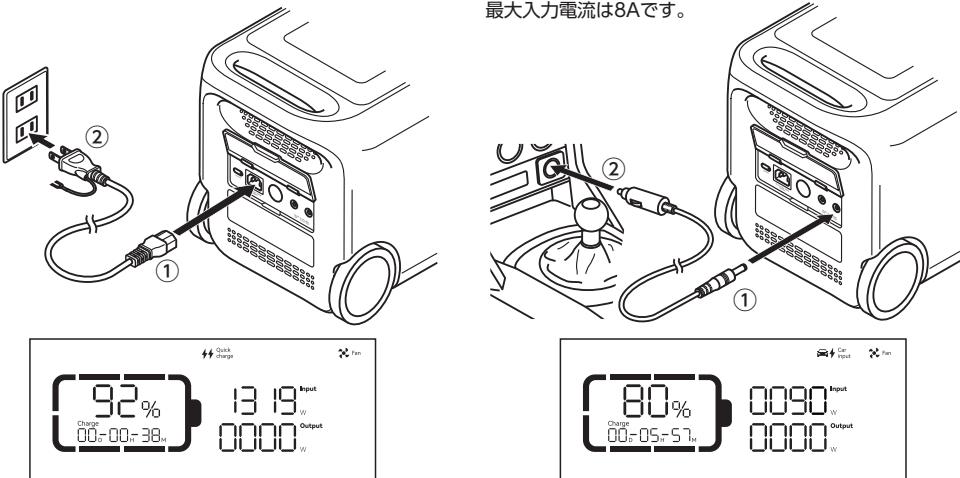
- 付属の専用電源コードまたは付属の専用カーアクセサリーソケットアダプターを本製品のACまたはDC入力ポートに接続します。
- 付属の専用電源コードをACコンセントに接続するか、付属の専用カーアクセサリーソケットアダプターを車内のカーアクセサリーソケットに接続します。

メイン電源がOFFの場合、自動的に電源がONになり、液晶ディスプレイが点灯すると同時に充電が開始します。充電を開始すると急速充電/通常充電インジケーターまたはカーアクセサリーソケット入力インジケーターが点灯し、充電必要時間、充電電力が表示され、「Charge」と電池残量が点滅します。

※急速充電や専用カーアクセサリーソケットアダプターで充電する場合、ファンインジケーターが点灯し、冷却ファンが作動します。急速充電についてはP.11「■通常充電/急速充電を切り替える」を参照してください。

### 専用電源コードで充電する場合

専用カーアクセサリーソケットアダプターで充電する場合  
12V/24Vマイナスアース車に適合しています。  
最大入力電流は8Aです。



- 本製品の充電が完了したら、本製品から②①の手順でケーブルを外し、メイン電源ボタンを3秒以上長押しして電源をOFFにします。

## まとめて充電

本製品は入力(充電)電力が出力(給電)電力より大きい場合には、給電を優先し、余剰の電力で本製品の充電も行うまとめて充電機能を搭載しています。

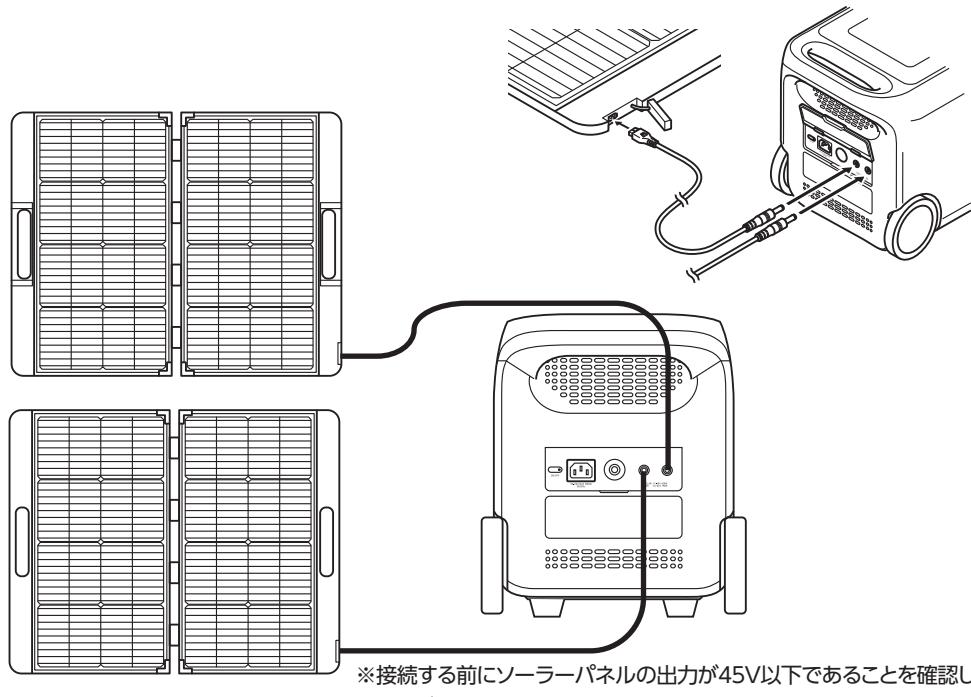
## ■ソーラーパネルで充電する場合

- ① ソーラーパネル(別売)を本製品のDC入力ポートに接続します。

※ソーラーパネルは、エレコム製のソーラーパネルをおすすめします。

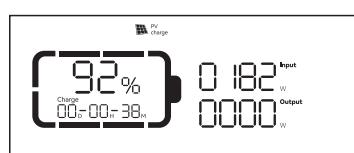
他社製ソーラーパネルを使用したことによる故障については、当社は責任を負いかねます。

エレコム製のソーラーパネルの最新情報はエレコムのホームページで確認してください。



- ② ソーラーパネルのパネル面を太陽光に当たるように設置します。

ソーラーパネルによる充電が始まると、メイン電源がOFFの場合、自動的に電源がONになります。液晶ディスプレイが点灯すると同時に充電が開始します。充電を開始するとソーラーパネルインジケーターが点灯し、充電必要時間、充電電力が表示され、「Charge」と電池残量が点滅します。



- ③ 本製品の充電が完了したら、本製品からソーラーパネルのケーブルを外し、メイン電源ボタンを3秒以上長押しして電源をOFFにします。

※ソーラーパネルを使用して本製品の充電を行う場合は、別売のソーラーパネルの取扱説明書も合わせてご覧ください。

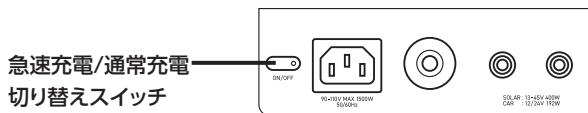
また、2枚のソーラーパネルを使用する場合は同機種を使用してください。

## ■通常充電/急速充電を切り替える

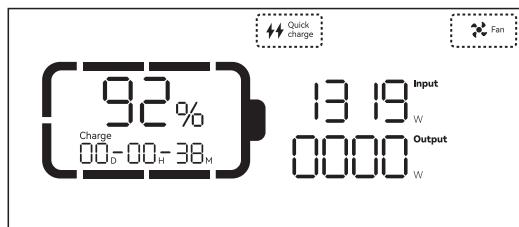
本製品はAC入力で充電中に、より高い入力電力での充電が可能になる急速充電モードに切り替えることができます。

※初期設定は通常充電モードです。

切り替えスイッチを短押しすると、急速充電に切り替わります。



急速充電に切り替わると冷却ファンが作動し、ファンインジケーターと急速充電インジケーターが表示されます。



急速充電モードでは冷却ファンが常時作動になります。より静かに充電したい場合は通常充電モードを使用してください。

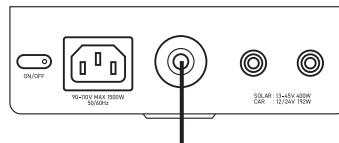
急速充電モード中に切り替えスイッチを短押しすると、通常充電モードに戻り、インジケーターの表示が変わるとともに冷却ファンの作動が停止します。

※メモリー機能がありますので、急速充電を選択した状態で充電を終えた場合には、次回は急速充電が選択された状態で充電が開始されます。

## ■充電過負荷保護ユニットが働いた場合

AC入力で充電中に入力電流が20A以上などの異常な状態が続いた場合、保護機能が作動してAC充電過負荷保護ユニットのボタンが飛び出して充電が停止します。

本製品に故障がないことを確認してから、背面のAC充電過負荷保護ユニットのボタンを押すと、充電を再開できるようになります。

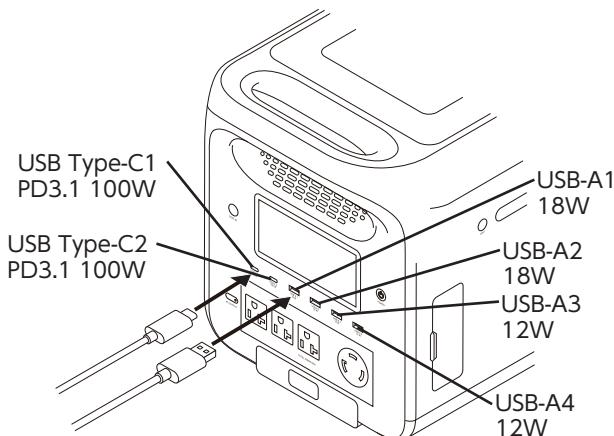


AC充電過負荷保護ユニット

# 本製品から接続機器に給電する

## ■USB出力する場合

- ① メイン電源ボタンを短押しします。  
本製品の電源がONになり、液晶ディスプレイが点灯します。
- ② 給電する機器を本製品の対応するUSB出力ポートに接続します。  
※本製品に機器を接続するときは、必ずその機器の注意事項に従ってください。



※USB Type-Cで接続機器を急速充電する場合は、USB Type-C出力ポート1または2に接続し、ケーブルはUSB Power Delivery対応のものを使用してください。また、100Wで接続機器を急速充電する場合は、100Wに対応したケーブルが必要となります。

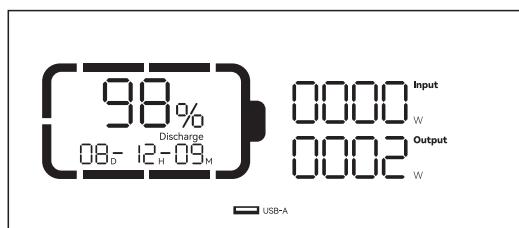
※USB-Aで接続機器を急速充電する場合は、USB-A出力ポート1または2に接続し、ケーブルは18W対応のものを使用してください。

※接続機器の充電制御や充電状況、環境などにより給電できない、または急速充電にならない場合があります。

- ③ 液晶ディスプレイにUSB-AまたはUSB-C 出力インジケーターと「Discharge」が表示され、充電可能時間や供給している電力などが表示されます。

※本製品は5分間操作しなかった場合、液晶ディスプレイが自動的に消灯します。

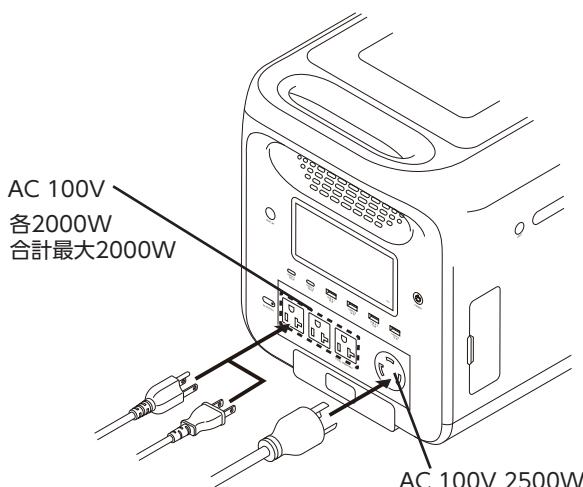
再度表示する場合は、液晶ディスプレイボタンを短押ししてください。



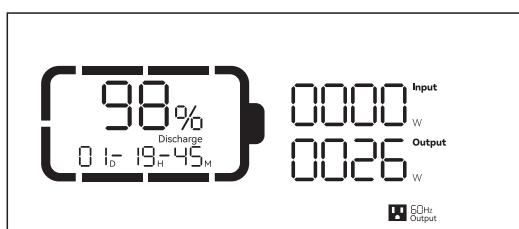
- ④ 使用を終了する場合、メイン電源ボタンを3秒以上長押しします。

## ■AC出力する場合

- ① メイン電源ボタンを短押しします。  
本製品の電源がONになり、液晶ディスプレイが点灯します。
- ② AC電源ボタンを短押しします。
  - AC電源がONになり、液晶ディスプレイにAC出力インジケーターが表示されます。
  - AC充電されていないときに、出力周波数を50Hzと60Hzで切り替えることができます。詳しくはP.15「■AC出力の周波数を切り替える」を参照してください。
  - AC電源がONのときに再度AC電源ボタンを短押しするとAC電源をOFFにできます。AC出力しない場合はバッテリーの消耗を防ぐために、AC電源をOFFにしてください。
- ③ 給電する機器を本製品の対応するAC出力コンセントに接続します。  
※本製品に機器を接続するときは、必ずその機器の注意事項に従ってください。



- ④ 液晶ディスプレイに「Discharge」が表示され、充電可能時間や供給している電力などが表示されます。  
※本製品は5分間操作しなかった場合、液晶ディスプレイが自動的に消灯します。  
再度表示する場合は、液晶ディスプレイボタンを短押ししてください。

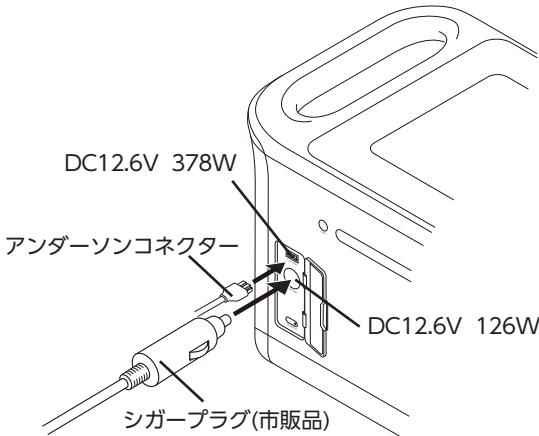


- ⑤ 使用を終了する場合、メイン電源ボタンを3秒以上長押しします。

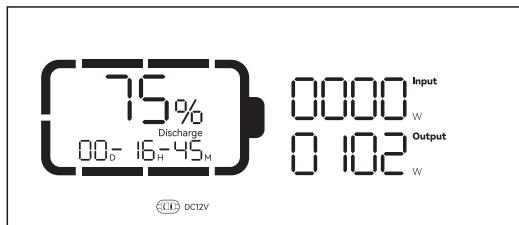
※本製品はAC入力電力がAC出力電力より大きい場合には、家庭用コンセントからの電力をそのままAC出力させるバイパスモードを搭載しています。ただし、停電等により家庭用コンセントからの電力が停止した場合、本製品からの給電に切り替わるのに16ミリ秒以上が必要となります。そのためUPS機能としては使用できません。

## ■DC出力する場合

- ① メイン電源ボタンを短押しします。  
本製品の電源がONになり、液晶ディスプレイが点灯します。
- ② DC電源ボタンを短押しします。
  - DC電源がONになり、液晶ディスプレイにDC出力インジケーターが表示されます。  
DC電源がONのときにDC電源ボタンを短押しするとDC電源をOFFにできます。
- ③ 給電する機器を本製品の対応するDC出力ポートに接続します。  
※本製品に機器を接続するときは、必ずその機器の注意事項に従ってください。



- ④ 液晶ディスプレイに「Discharge」が表示され、充電可能時間や供給している電力などが表示されます。  
※本製品は5分間操作しなかった場合、液晶ディスプレイが自動的に消灯します。  
再度表示する場合は、液晶ディスプレイボタンを短押ししてください。



- ⑤ 使用を終了する場合、メイン電源ボタンを3秒以上長押しします。

※DC出力とAC出力は同時に使用できますが、接続機器の合計消費電力が本製品の給電能力(最大3250W)を上回った場合は、自動的に給電が停止します。また、本製品の給電能力以下であっても、動力の起動や熱源の投入時に大きな電力が必要となり、給電が停止することがあります。

※本製品に、車や二輪車のバッテリーに接続して使用する補助電源(ジャンプスター)機能は搭載されていません。また、市販品以外のケーブルを接続しての使用はできません。

## ■AC出力の周波数を切り替える

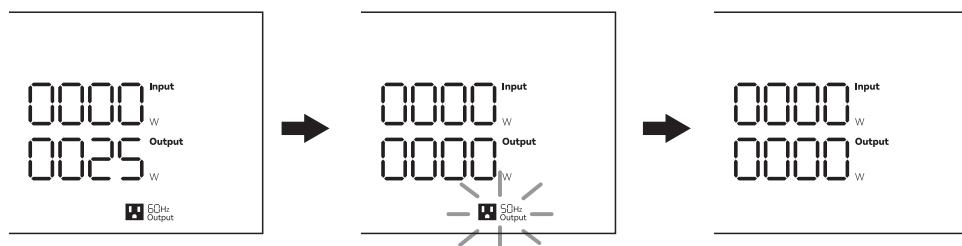
AC出力の周波数を切り替えるときはAC出力ポートに接続された機器を外してください。

### 周波数自動検知

本製品はAC入力で充電時にお住まいの地域の周波数を自動で検知する機能が搭載されています。最初にAC入力で充電を行うことでお住まいの地域の周波数に設定されます。

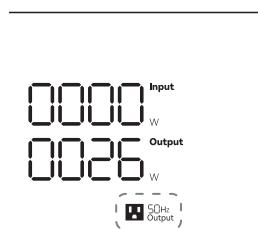
- ① AC電源がONの状態で、AC電源ボタンを3秒長押しします。

ACインジケーターの周波数の表示が切り替わり、3回点滅後に消灯して、AC電源がOFFになります。



- ② AC電源ボタンを短押しし、AC電源をONにします。

AC出力の周波数が切り替わった状態で電源がONになります。



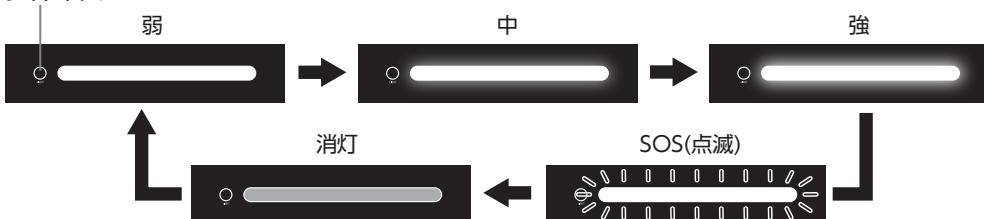
再度周波数を切り替えたい場合は、上記の操作を行ってください。

## ■LEDライトを点灯させる

ライトボタンを押すと、LEDライトが点灯します。

LEDライトはライトボタンを短押しするごとに明るさを弱、中、強、SOS(点滅)、消灯に切り替えできます。

ライトボタン



\*エコモードがONの状態で、LEDのみ点灯または低い電力で他の接続機器に給電している時は、最短で約2時間後にメイン電源が自動でOFFになり、LEDライトも消灯します。継続してLEDライトを点灯させ続けたい場合はエコモードをOFFにしてください。詳しくはP.16「■エコモードを切り替える」を参照してください。

# エコモード(自動電源OFF)について

本製品は初期状態で電池の消耗を抑えるために、自動的に電源がOFFになる「エコモード」が作動します。バッテリー容量が5%以上のときに、エコモードがONの状態で、出力が低い状態が続くと、一定時間後に自動で電源がOFFになります。電源がOFFになる条件は以下のとおりになります。

- AC出力ポートの出力が10W未満の場合、約1時間後にAC電源がOFF
- DC出力ポートの出力が5W以下で、AC電源がOFF、USB出力も他の入力もない場合、約2時間後にメイン電源がOFF
- USB出力ポートの出力が5W以下で、AC電源とDC電源がOFF、他の入力もない場合、約2時間後にメイン電源がOFF

※以下の場合はエコモードのON/OFFに関わらず自動的に電源がOFFになります。

- ・バッテリー容量が5%以下の場合、約10分後にメイン電源がOFFになります。
- ・バッテリー容量が2%以下の場合、約60秒後にメイン電源がOFFになります。

低い電力で給電し続けたい場合は、エコモードをOFFにしてください。

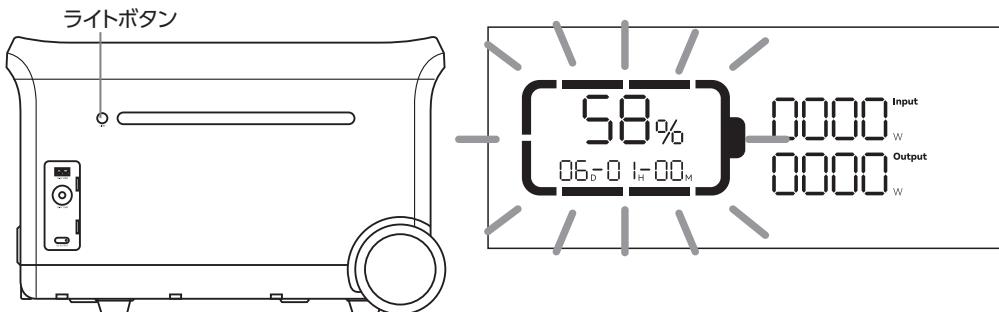
詳しくは下記「■エコモードを切り替える」を参照してください。

## ■エコモードを切り替える

LEDを点灯させ続けたい場合や、低い電力で給電し続けたい場合は、エコモードをOFFにしてください。

メイン電源がONの状態でライトボタンを3秒以上長押しします。

液晶ディスプレイの電池部分が点滅してエコモードがOFFになります。



エコモードをONにしたい場合は、エコモードOFF中にライトボタンを3秒以上長押ししてください。

※工場出荷時にはエコモードはONになっています。

# エラー表示について

本製品が誤作動すると、液晶ディスプレイのエラーコードに以下の数字とアイコンが表示されます。「対応方法」を参考に処置、または一度メイン電源をOFFにしてから再度ONにして再起動してください。

エラー コード	点滅・点灯する表示	症状	対応方法
01		バッテリー異常	再起動しても回復しない場合は、エレコム製品サポートまでお問い合わせください。
02		バッテリー電圧差異常	自動的にメイン電源が OFF になります。再度メイン電源を ON してください。
03		バッテリー電圧異常	
04	 Over 点滅	バッテリー高温保護	自動的にメイン電源が OFF になります。バッテリーの温度が正常に戻るとメイン電源を ON でできます。
05	 Low 点滅	バッテリー低温保護	
06		バッテリーの過電流保護	自動的にメイン電源が OFF になります。再度メイン電源を ON してください。
07	 Over 点滅	バッテリー制御回路高温保護	自動的にメイン電源が OFF になります。しばらくしてからメイン電源を ON してください。
08		バッテリー充電異常	自動的にメイン電源が OFF になります。再度メイン電源を ON してください。
09		バッテリー総電圧低下	自動的にメイン電源が OFF になります。本製品を充電してください。充電に失敗する場合は、エレコム製品サポートまでお問い合わせください。
11		バッテリー入力電圧異常	障害が解消された後、自動的に復帰します。
12		AC コンセント入力異常	AC コンセントからの電圧、周波数の異常が解消されると、自動的に復帰します。
13		インバーター変換回路異常	
14		インバーター出力異常	障害が解消された後、自動的に復帰します。
15	Overload 点灯	AC 出力過負荷保護	過負荷の電気製品を外すことで、自動的に復帰します。
16	Overload 点灯	AC 入力過電力保護	障害が解消された後、自動的に復帰します。
17		AC/DC 入力出力過電流保護	
18		バッテリー短絡保護	再起動すると、障害が解消された後、自動的に復帰します。
19		AC 出力短絡保護	
20	 Over 点滅	インバーター回路高温保護	本製品の温度が正常に戻ると、自動的に復帰します。
21		ファンの動作異常	ファンの異常を除外しても自動的に復帰しない場合は、エレコム製品サポートまでお問い合わせください。

エラー コード	点滅・点灯 する表示	症状	対応方法
22		AC 出力起動異常	
23		AC 入力起動異常	障害解消後、自動的に復帰します。
24	Low 点滅	インバーター回路低温保護	本製品の温度が正常に戻ると、自動的に復帰します。
25		アンダーソン出力過電流保護	
26		アンダーソン出力過電流保護	出力が停止し、障害が解消したら、再起動で復帰します。
27		DC 入力過電流保護	充電が停止し障害が解消されると、入力機器を再接続後に自動的に復帰します。接続すると復帰します。
28		DC 入力 1 過電流保護	
29		DC 入力 2 過電流保護	充電が停止し、障害が解消されると自動的に復帰します。
30		DC 出力過電流保護	出力が停止し、障害が解消したら、再起動で復帰します。
31		バッテリー入力過電圧保護	充電ポートから入力機器を取り外しても自動的に復帰しない場合は、エレコム製品サポートまでお問い合わせください。
32		DC 入力 1 過電圧保護	
33		DC 入力 2 過電圧保護	充電が停止し、ソーラーパネルやカーアクセサリーソケットからの出力電圧が通常の動作範囲に戻ると、自動的に復帰します。
34	Over 点滅	アンダーソン出力高温保護	出力が停止し、障害が解消したら、再起動で復帰します。
35	Over 点滅	DC 入力 1 高温保護	
36	Over 点滅	DC 入力 2 高温保護	障害が解消されると自動的に復帰します。
37	Over 点滅	カーアクセサリーソケット 出力高温保護	出力が停止し、障害が解消したら、再起動で復帰します。
38		通信異常	メイン電源を再起動するか使用環境を変更しても回復しない場合は、エレコム製品サポートまでお問い合わせください。
39	USB-A 点滅	USB-A 短絡・過電流保護	
40	USB-C 点滅	USB Type-C 短絡・過電流保護	該当ポートから電気製品を外すことで、自動的に復帰します。
43		バッテリー電圧低下保護	メイン電源を再起動しても回復しない場合は、エレコム製品サポートまでお問い合わせください。

# 保管とお手入れについて

●本製品を長期保管するときは60%～80%の充電をした後にメイン電源を完全にOFFにしてから保管してください。

長期保管の場合は6ヶ月に1回電池残量を確認してください。

●乾燥した、涼しい、換気のよい場所で、保管してください。水、可燃性ガス、腐食性物質、金属粉塵、塩などから離して保管してください。

## ■リチウムイオン電池のリサイクルについてのお願い



本製品は、リチウムイオン電池を内蔵しています。リチウムイオン電池はリサイクルすることができる大切な資源ですので、リサイクルにご協力をお願いいたします。本製品を廃棄するときは、お住いの市区町村の指導に従うか、エレコム製品サポートにご相談ください。

Li-ion32

- ・電池の取り外しはお客様では行わないでください。
- ・本製品は、一般家庭ごみとして廃棄しないでください。廃棄されたリチウムイオン電池が、ごみ収集車などで破壊されてショートし、発火、発熱の原因になります。

# こんなときは？

## 対応方法

本製品が充電できない

- ▶ 付属の専用電源コードがしっかりと奥まで挿し込まれているか、確認してください。
- ▶ 本製品の充電温度範囲内(0°C~40°C)で充電してください。
- ▶ 本製品のバッテリーが空の状態で長期間保管すると性能が劣化したり、充電ができなくなる場合があります。  
その場合、発熱・発火のおそれがありますので、使用しないでください。
- ▶ 充電中に異常な量の電流が流れた場合、背面のAC充電過負荷保護ユニットのボタンが飛び出して充電を停止します。本製品に故障がないことを確認してからボタンを押し戻すと、充電を再開できます。  
詳しくはP.11「■充電過負荷保護ユニットが働いた場合」を参照してください。

## 対応方法

本製品から給電できない

- ▶ 本製品の電池残量を確認してください。  
電池残量が低下している場合は、本製品を充電してください。

## 対応方法

給電が途中で停止する

- ▶ エコモードがONの場合、給電している機器の消費電力が低いと、DC、AC、メイン電源が1時間または2時間で自動的にOFFになります。低い電力で給電し続けたい場合はエコモードをOFFにしてください。  
詳しくはP.16「■エコモードを切り替える」を参照してください。

## 対応方法

本製品から音がする

- ▶ 本製品の内部の温度が上昇した場合や、急速充電で充電されている場合、冷却ファンが作動しますが、異常ではありません。急速充電中の場合は、背面にある急速充電/通常充電切り替えスイッチを短押しし、通常充電に切り替えてからしばらくすると、冷却ファンは停止します。

# 製品仕様

## 出力仕様

出力端子	ACコンセント×3、ACコンセント(回転)×1、カーアクセサリーソケット×1、アンダーソンポート×1、USB Type-Cポート×2、USB-Aポート×4	
ACコンセント	定格出力電力	2000W 3コンセント合計
	最大瞬間出力電力	2500W(0.2秒)
	定格出力電圧	100V
	定格出力電流	20A 3コンセント合計
	定格周波数	50/60 Hz
ACコンセント(回転) : NEMA規格L5-30R準拠	定格出力電力	2500W
	最大瞬間出力電力	5000W(0.2秒)
	定格出力電圧	100V
	定格出力電流	25A
	定格周波数	50/60 Hz
ACコンセント全体	定格出力電力	2500W 4コンセント合計
カーアクセサリーソケット	定格出力電力	126W
	定格出力電圧	12.6V
	定格出力電流	10A
アンダーソンポート	定格出力電力	378W
	定格出力電圧	12.6V
	定格出力電流	30A
USB Type-Cポート1	高速充電対応	USB Power Delivery 3.1 100W
	定格出力電圧	5V、9V、12V、15V、20V
	定格出力電流	5V/3A、9V/3A、12V/3A、15V/3A、20V/5A
USB Type-Cポート2	高速充電対応	USB Power Delivery 3.1 100W
	定格出力電圧	5V、9V、12V、15V、20V
	定格出力電流	5V/3A、9V/3A、12V/3A、15V/3A、20V/5A
USB-Aポート1	高速充電対応	18W
	定格出力電圧	5V、9V、12V
	定格出力電流	5V/3A、9V/2A、12V/1.5A
USB-Aポート2	高速充電対応	18W
	定格出力電圧	5V、9V、12V
	定格出力電流	5V/3A、9V/2A、12V/1.5A
USB-Aポート3	定格出力電力	12W
	定格出力電圧	5V
	定格出力電流	2.4A
USB-Aポート4	定格出力電力	12W
	定格出力電圧	5V
	定格出力電流	2.4A
最大合計出力電力		3250W

## 入力仕様

AC入力ポート	定格入力電力	1500W
	定格入力電圧範囲	90V～110V 50Hz/60Hz
	定格入力電流	15A
AC入力ポート バイパスモード	定格入力電力	1500W
	定格入力電圧範囲	90V～110V 50Hz/60Hz
	定格入力電流	15A
DC入力ポート×2	定格入力電力	400W 2ポート合計800W
	定格入力電圧範囲	13V～45V ソーラーパネル入力 12V/24V カーアクセサリーソケット入力
	定格入力電流	12A ソーラーパネル入力 8A カーアクセサリーソケット入力
最大合計入力電力		2300W (DCポート優先)

## バッテリー仕様

充電池定格電圧	51.2V (3.2V×16)
充電池定格容量	50000mAh / 2560Wh
充電池タイプ	リン酸鉄リチウムイオン電池

## その他仕様

充電時間	約113分(AC 1500W 入力時)※ 約3時間16分(DC 800W 入力時)
動作条件	温度:使用時 -20°C～40°C、充電時 0°C～40°C 湿度:15%～75%RH
外形寸法	[幅]約303mm×[奥行]約536mm×[高さ]約343mm (ハンドル含む、収納型バー/ハンドル除く)
重量	約34kg
内容物	本体、取扱説明書、専用電源コード(1.4m)、 専用カーアクセサリーソケットアダプター(1.9m)

※急速充電時の時間です。

### △注意

給電する機器の充電制御や充電状況、周囲の環境の影響などにより給電できない、または記載の出力や性能が得られない場合があります。ご注意ください。

# ユーザーサポートについて

## 選べる! 充実サポート

### LINE チャット で サポート

LINEアプリから  
友だち追加でかんたんに  
チャットでお問い合わせ!

### Web チャット で サポート

ブラウザーからでも  
会員登録なしにお気軽に  
ご相談いただけます。

チャット  
サポートは  
QR  
からアクセス!



### 電話でサポート

エレコム製品サポートからカテゴリーごとに「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」を  
ご紹介。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しております。

連絡先はコチラから  
**8056.jp**

※LINEおよびLINEヤフーロゴは、LINEヤフー株式会社の登録商標です。

# 保証規定

## ■保証期間

18ヶ月

## ■保証対象

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。

## ■保証内容

- 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。  
※保証期間を超えていた場合、有償となります。

## ■無償保証範囲

- 以下の場合には、保証対象外となります。
  - 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。  
※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
  - 購入証明書に偽造・変造などが認められた場合。
  - 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入等の中古品を含む)
  - 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
  - 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
  - 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
  - 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
  - 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
  - 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
  - ソフトウェア(ファームウェア、ドライバ他)のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
  - 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

(12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

## ■修理

- 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式(付属品、セット品含む)に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。(返送時の送料は弊社が負担いたします。)また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認ができる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
- 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきまますようお願いいたします。
- 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。

## ■免責事項

- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する派生的、付隨的、間接的および精神的の損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

## ■有効範囲

- この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。

This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.

ポータブル電源 2500P  
DE-PS2500Pシリーズ  
取扱説明書  
2025年6月 第4版  
エレコム株式会社

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム製品サポートまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・USB Type-C and USB-C are trademarks of USB Implementers Forum.
- ・その他本書に記載されている会社名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

